

セールスフォース・ドットコム、アムジェン、及びハネウェル・インターナショナルをダウ・ジョーンズ工業株平均の構成銘柄に採用

ニューヨーク、2020年8月24日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、ダウ・ジョーンズ工業株平均（DJIA）の構成銘柄に関して以下の変更を行います。この変更は8月31日（月）の取引開始前に有効となります

エクソンモービル（NYSE:XOM）に替えてセールスフォース・ドットコム（NYSE:CRM）、ファイザー（NYSE:PFE）に替えてアムジェン（NASDAQ:AMGN）、レイセオン・テクノロジーズ（NYSE:RTX）に替えてハネウェル・インターナショナル（NYSE:HON）をそれぞれ採用します。

今回の指数構成銘柄の変更は、DJIAの構成銘柄であるアップル（NASDAQ:AAPL）が1対4の株式分割を決定したことに伴うものであり、この分割により、DJIAでは世界産業分類基準（GICS）の情報技術セクターのウェイトが低下することになります。今回の指数構成銘柄の変更により、情報技術セクターのウェイト低下を防ぐことが可能となります。また、今回の指数構成銘柄の変更では、同カテゴリーにある企業間のオーバーラップを排除するとともに、米国経済をより適切に反映する企業を新たに採用することになるため、指数構成銘柄の分散が強化されます。

セールスフォース・ドットコムはカリフォルニア州のサンフランシスコに本社を構えており、顧客関係管理（CRM）などに特化したエンタープライズ向けのクラウド・コンピューティング・ソリューションを開発しています。

アムジェンはカリフォルニア州のサウザンドオークスに本社を構えるバイオテクノロジー会社であり、重病を対象とする治療薬の発見・開発・製造・販売を手掛けています。

ハネウェル・インターナショナルはノースカロライナ州のシャーロットに本社を構える総合テクノロジー会社であり、航空宇宙関連の製品・サービス、ビルや産業向けの制御技術、及び先端材料などを提供しています。

この変更により指数水準に影響が及ぶことはありません。各構成銘柄が取引される取引所の株価に基づき、除数を用いて指数を算出しており、この除数は2020年8月31日の市場開始前に変更されます。こうした手順を経ることで、指数の連続性を維持することが可能となります。新しい除数は2020年8月28

日（金）以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのFTP（EDX）サイトを経由して、1日の終わりの指数水準ファイル（*.SDL）で確認することができます。

以下の表では、有効日の取引開始前に実施される変更の概要を示しています。

有効日	指数名称	アクション	会社名	ティッカー	GICS セクター
2020年8月31日	DJIA	追加	セールスフォース・ドットコム	CRM	情報技術
		追加	アムジェン	AMGN	ヘルスケア
		追加	ハネウェル・インターナショナル	HON	資本財・サービス
		除外	エクソンモービル	XOM	エネルギー
		除外	ファイザー	PFE	ヘルスケア
		除外	レイセオン・テクノロジーズ	RTX	資本財・サービス

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて詳しい情報をお求めの方は、www.spdji.comをご覧ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが1884年に初めて指数を発明して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル（NYSE: SPGI）のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.comをご覧ください。

お問い合わせ:

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス
index_services@spglobal.com

メディア窓口
spdji.comms@spglobal.com